

令和6年度第1回勝浦市地域公共交通運賃協議会会議次第

日時：令和6年8月5日（月）午後1時30分から

場所：勝浦市役所 4階 401会議室

1. 開 会

2. 報 告

- （1）勝浦市地域公共交通運賃協議会の設立趣旨等について
（資料 P3～P6）

3. 議 題

- （1）副会長の選出について（資料 P7）
- （2）勝浦市デマンドタクシー運賃協議（運賃改定）について
（資料 P7～P13）

4. その他

5. 閉 会

令和6年度勝浦市地域公共交通運賃協議会 委員名簿

| | 所属元役職名 | 氏 名 | 備考 |
|---|---------------------------------|-------|----|
| 1 | 勝浦市 副市長 | 加藤 正倫 | |
| 2 | 小湊鉄道(株) バス部長 | 深山 宏樹 | |
| 3 | 国土交通省 関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官 | 高橋 直人 | |
| 4 | 勝浦市区長会連絡協議会 上野地区会長 | 吉野 安男 | |

令和6年度 第1回勝浦市地域公共交通運賃協議会 座席表

| | | |
|---|---|--|
| <p>【会長・議長】</p> <p>勝浦市副市長 加藤 正倫</p> | | |
| <p>国土交通省 関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官 高橋 直人</p> | | <p>小湊鉄道(株) バス部 部長 深山 宏樹</p> |
| <p>勝浦市 区長会連絡協議会 上野地区会長 吉野 安男</p> | | <p>【オブザーバー】 小湊鉄道(株) モビリティ推進部 横山 正晃</p> |
| <p>【事務局】</p> <p>勝浦市企画課 政策推進係 忍足・鈴木</p> | <p>【事務局】</p> <p>勝浦市企画課 課長 青山 大輔</p> | |
| | <p>【オブザーバー】 ランドブレイン(株) 井口 賢人</p> | <p>【オブザーバー】 ランドブレイン(株) 土屋 大樹</p> |

【報告事項】

勝浦市地域公共交通運賃協議会の設置趣旨等について

1 設置理由

令和5年10月1日の改正道路運送法の施行に伴い、一般乗合旅客自動車運送事業の運賃等を協議するには、①道路運送法第9条第5項に基づき、あらかじめ、公聴会の開催その他の住民、利用者その他利害関係者の意見を反映させるために必要な措置を講じ、②運賃等を定める一般乗合旅客自動車運送事業者のみが参加する協議会において協議（独占禁止法上のカルテルにあたるとの疑義が生じないように構成員を限定して、地域公共交通活性化協議会とは別に開催）し、③協議が調えば運賃を届け出ることとなったことから、運賃を協議する協議会を設置するもの（道路運送法第9条第4項、第5項。以下条文概要掲載）。

道路運送法第9条第4項概要

一般乗合旅客自動車運送事業者は、次に掲げる者を構成員とする協議会において、路線等に係る運賃等について協議が調ったときは、協議が調った事項を国土交通大臣に届け出ることにより、当該運賃等を定めることができる。

- 一 市町村又は都道府県
- 二 当該一般乗合旅客自動車運送事業者
- 三 地方運輸局長
- 四 市町村の長又は知事が住民の意見を代表する者として指名する者

道路運送法第9条第5項概要

市町村又は都道府県は、前項の協議をするときは、あらかじめ、公聴会の開催その他の住民、利用者その他利害関係者の意見を反映させるために必要な措置を講じなければならない。

2 勝浦市地域公共交通運賃協議会

■協議内容 一般乗合旅客運送の運賃等に関する協議

■構成員

| 区分 | | 構成員 | 備考 |
|----|-------------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 一 | 市町村又は都道府県 | 勝浦市副市長 | 会長 |
| 二 | 当該一般乗合旅客自動車運送事業者 | 協議する路線を運行する事業者 | エミタスタクシー南総(株) 小湊鉄道(株) |
| 三 | 地方運輸局長 | 関東運輸局千葉運輸支局長 又はその指名する者 | |
| 四 | 市町村の長又は知事が住民の意見を代表する者として指名する者 | 一般乗合旅客自動車運送事業に関係する住民等の代表 | 上野地区会長 |

◆道路運送法の改正◆

一般乗合旅客自動車運送事業の協議運賃制度※について、次のとおり改正されました。

- 従来は、地域公共交通会議で協議されていましたが、独占禁止法上のカルテルに当たるとの疑義が生じないように、別の協議会（運賃協議会）を設置し、運賃を定めようとする事業者のみが協議に参加することとなりました。（道路運送法第9条第4項）
- また、協議会（運賃協議会）の開催に当たっては、事前に公聴会の開催など住民、利用者その他利害関係者の意見を反映させるための必要な措置を講じなければならないこととなりました。（道路運送法第9条第5項）

※「協議運賃制度」とは

一般乗合旅客自動車運送事業者は、運賃及び料金の上限を定めて、国土交通大臣の認可を受けなければならないが、当該運賃等について地域公共交通会議で協議が調ったときは、上限運賃の認可を受けることなく、届出（30日前）で足りるとする制度。

◆改正道路運送法（昭和26年法律第183号）（抜粋）◆

（一般乗合旅客自動車運送事業の運賃及び料金）

第9条 （略）

2・3 （略）

4 一般乗合旅客自動車運送事業者は、次に掲げる者を構成員とする協議会において、地域における需要に応じ当該地域の住民の生活のための旅客の運送を確保する必要がある路線又は営業区域（以下この項において「路線等」という。）に係る運賃等について協議が調ったときは、第一項及び前項の規定にかかわらず、当該協議が調った事項を国土交通大臣に届け出ることにより、当該運賃等を定めることができる。当該協議会において当該運賃等の変更について協議が調ったときも、同様とする。

一 当該路線等をその区域に含む市町村（特別区を含む。以下同じ。）又は都道府県

二 当該運賃等を定めようとする一般乗合旅客自動車運送事業者

三 当該路線等を管轄する地方運輸局長

四 第一号に規定する市町村の長又は同号に規定する都道府県の知事が関係住民の意見を代表する者として指名する者

5 前項第一号に掲げる者は、同項の協議をするときは、あらかじめ、公聴会の開催その他の住民、利用者その他利害関係者の意見を反映させるために必要な措置を講じなければならない。

6・7 （略）

これまで

【地域公共交通会議又は活性化協議会において協議】

⇒協議が調えば運賃を届出

旧 道路運送法 9条4項概要

一般乗合旅客自動車運送事業者が、旅客の利便の増進を図るために乗合旅客の運送を行う場合において、運賃等について関係者間の協議が調ったときは、あらかじめ、その旨を国土交通大臣に届け出ることをもって足りる。

施行規則 9条の2 概要

法第9条第4項の協議が調ったときは、地域公共交通会議又は（活性化）協議会において協議が調っているときとする。

令和5年10月1日以降

【公聴会の開催等により、住民等の意見を聞く】

※パブリックコメント募集、市政広報紙、地域住民へのアンケート調査、事業者や事業者団体へのヒアリング実施などを想定

新 道路運送法 9条5項概要

市町村又は都道府県は、前項の協議をするときは、あらかじめ、公聴会の開催その他の住民、利用者その他利害関係者の意見を反映させるために必要な措置を講じなければならない。

【協議会において協議】

⇒協議が調えば運賃を届出

新 道路運送法 9条4項概要

一般乗合旅客自動車運送事業者は、次に掲げる者を構成員とする協議会において、路線等に係る運賃等について協議が調ったときは、協議が調った事項を国土交通大臣に届け出ることにより、当該運賃等を定めることができる。

一 市町村又は都道府県

二 当該一般乗合旅客自動車運送事業者

三 地方運輸局長

四 市町村の長（又は知事）が住民の意見を代表する者として指名する者

勝浦市地域公共交通運賃協議会規約

(目的)

第1条 勝浦市地域公共交通運賃協議会（以下「協議会」という。）は、道路運送法（昭和26年法律第183号）第9条第4項の規定に基づき、地域における需要に応じ当該地域の住民の生活のための旅客の運送を確保する必要がある路線又は営業区域に係る運賃等について協議することを目的とする。

(事務所)

第2条 協議会の事務所は、勝浦市新官1343番地の1に置く。

(業務)

第3条 協議会は、第1条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- (1) 地域の実情に応じた適切な一般乗合旅客運送の運賃等に関する協議
- (2) 前号に掲げるもののほか、協議会の目的を達成するために必要な業務

(協議会の委員)

第4条 協議会は、別表に掲げる委員をもって組織する。

- 2 協議会は、運賃等を定めようとする一般乗合旅客自動車運送事業ごとに開催し、協議に参加する委員は、当該事業に関係する者に限る。

(任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 前条の委員のうち、行政機関の職員及び団体の役員として委員となっている者の任期については、その職にある期間とする。
- 3 欠員により新たに委員となった者の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長)

第6条 会長は、勝浦市地域公共交通活性化協議会の会長を務める者をもって充てる。

(副会長)

第7条 副会長は、委員の互選により定める。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第8条 会議は、必要に応じて会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

- 3 議事は、出席委員の過半数をもって決する。
- 4 前各項に定めるもののほか、会議の運営に関して必要な事項は、会長が別に定める。

(会議の書面開催)

- 第9条 やむを得ない事情等により、会議を開催することが困難なときは、書面により委員に賛否を求め、委員から書面による回答を得ることで、会議の決議に代えることができる。
- 2 前項の規定にかかわらず、委員の過半数から書面による回答が得られなければ、会議の議決に代えることができない。
 - 3 第1項に規定する場合における会議の議事は、前条第3項の規定を準用する。

(協議結果の尊重義務)

- 第10条 委員は、協議会において協議が調った事項について、その協議結果を尊重しなければならない。

(事務局)

- 第11条 協議会の事務を処理するため、協議会に事務局を置く。
- 2 事務局は、勝浦市役所企画課内に置く。
 - 3 事務局に事務局長及び事務局員を置き、会長が定めた者をもって充てる。
 - 4 事務局に関して必要な事項は、会長が別に定める。

(補則)

- 第12条 この規約に定めるもののほか、協議会に関して必要な事項は、会長が会議に諮り別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規約は、令和6年4月1日から施行する。

(委員の任期の特例措置)

- 2 協議会設立時における委員の任期は、第5条の規定にかかわらず、令和8年3月31日までとする。

別表 (第4条関係)

| 関係条項 | 委員 |
|------------|-------------------------------------|
| 法第9条第4項第1号 | 勝浦市副市長 |
| 法第9条第4項第2号 | 運賃等を定めようとする一般乗合旅客自動車運送事業者等の代表 |
| 法第9条第4項第3号 | 国土交通省関東運輸局千葉運輸支局長又はその指名する者 |
| 法第9条第4項第4号 | 運賃等を定めようとする一般乗合旅客自動車運送事業に関係する住民等の代表 |

令和6年度第1回勝浦市地域公共交通運賃協議会

【議題1】

副会長の選出について（規約第7条第1項）

■勝浦市地域公共交通運賃協議会の構成員

| 構成員 | | 氏名 | 備考 |
|-----|---------------------------------|-------|------------------|
| 1 | 勝浦市副市長 | 加藤 正倫 | 会長 ※規約第6条に基づき |
| 2 | エミタスタクシー南総(株) 取締役支配人 | 古川 実 | |
| 3 | 小湊鉄道(株) バス部長 | 深山 宏樹 | |
| 4 | 国土交通省 関東運輸局 千葉運輸支局 首席運輸企画専門官 | 高橋 直人 | |
| 5 | 勝浦市区長会連絡協議会 上野地区会長 | 吉野 安男 | |

【議題2】

デマンドタクシー運賃協議（運賃改定）について

■運賃改定案（※改定予定日：令和6年10月1日（火）から）

| 区分 | 現行 | 改定案 |
|--|------|------|
| 大人 | 400円 | 500円 |
| 中学生・高校生 運転免許証自主返納者 (運転経歴証明書の所持者) 障がい者手帳所持者及びその介護者 | 200円 | 200円 |
| 小学生（保護者同伴） | 100円 | 無料 |
| 未就学児（保護者同伴） | 無料 | 無料 |

■改定理由

①大人運賃（400円 ⇒ 500円）

近年の人件費や燃料費の高騰による運行経費の上昇、及び市内の路線バスやタクシーなどの公共交通の利用料金を勘案した料金設定となっております。

②小学生運賃（100円 ⇒ 無料）

小学生の頃から公共交通に親しむことで、将来的な公共交通の利用促進を図るとともに、子育て支援策の一環として無料といたします。

※住民等への意見聴取結果

意見聴取内容：令和6年10月からのデマンドタクシー運賃（案）について

意見聴取方法：市ホームページ等における公開型意見募集

募集期間：令和6年6月14日（金）から7月16日（火）

意見提出件数：1件（別紙参照）

第3号様式

意見公募(パブリックコメント)の結果

○件 名 予約制乗合タクシー【デマンドタクシー】運賃(案)について
 ○意見等の募集期間 令和6年6月14日(金)～令和6年7月16日(火)
 ○意見等の受付件数 1件

1 寄せられた意見等を内容により整理し、意見等の概要として掲載します。

予約制乗合タクシー【デマンドタクシー】運賃(案)についての意見

| 番号 | 提出のあった意見等の概要 | 市の考え方 |
|----|--|--|
| 1 | <p>・料金設定について</p> <p>料金改定に関する懸念点として、400円から500円への25%の値上げが大きな影響を及ぼすことが挙げられます。</p> <p>また、収入のない学生にとって200円の負担は理解できるものの、大人運賃が500円で運転経歴証明書所持者が200円という設定には300円の差が生じ、妥当性に疑問が残ります。運転経歴証明書を持つ人々は収入があるため、他の交通手段や自治体の料金と比較すると、運転経歴証明書所持者や75歳以上の方は、一律で100円から200円程度の割引と考えます。</p> | <p>この度、料金を現行の400円から500円とする改定案としており、利用者への影響はあるものと考えております。</p> <p>この改定案の理由としては、まず近年の人件費や燃料費の高騰による運行経費の上昇が大きいところです。加えて、市内で移動する際の公共交通の料金目安として、路線バス運賃が500円以内であり、またタクシー運賃が500円以上であることを考慮し、今回の改定案とさせていただきます。</p> <p>なお、運転経歴証明書所持者の料金については、高齢者等が運転免許証の自主返納をした場合に、自家用車がないと生活が不便という状況を少しでも和らげることができればという考えから、今回は現行と同額とさせていただきます。</p> |
| 2 | <p>・変更による試算</p> <p>大人運賃の変更が利用者数や収支に与える影響を試算し、結果を記載すべきではないでしょうか。</p> <p>また、この変更が、勝浦市地域公共交通計画の目標値に影響を与える場合、計画の改訂も必要だと考えます。</p> | <p>サービス内容を現行と同様とした場合、運賃の改定による利用者数の減少はありえるものの、一方でここ数年のデマンドタクシーの利用者数が増加傾向にあることを考慮すると、利用者数に大きな変化はないものと推測しており、現時点においては計画変更は予定しておりません。</p> |

| | | |
|---|--|---|
| 3 | <p>・サービス拡充に関する事</p> <p>デマンドタクシーの台数増加や運行エリア拡大に関して、運行サービスの見直しが行われることが記載されています。その結果として料金の引き上げ理由につながるのであれば、改定理由に明記することが望ましいと思われます。</p> | <p>デマンドタクシーの運行サービスについては、10月からは現在の2台運行を1台増加して3台体制とすることで、自由乗降区域の拡大や、勝浦地区における共通乗降場所間の乗降を可能とするなど運行ルールを変更する予定です。</p> <p>なお、料金設定の改定案は、サービス拡充によるものではなく、物価高騰による運行経費の上昇と市内公共交通の利用料金を勘案したことによるものです。</p> |
|---|--|---|

2 寄せられた意見を考慮した素案の修正。

修正無し。

※ 勝浦市情報公開条例第6条に規定する不開示情報、情報、政策等の策定に係わりのなもの及び賛否の結論のみを示したものについては、掲載を省略することがあります。

○ 問い合わせ先 勝浦市役所 企画課 政策推進係

予約制乗合タクシー【デマンドタクシー】運賃(案)について意見を募集します。

概要

市では、市民の皆様が買い物や通院など生活に必要な「暮らしの足」を確保するため、平成26年10月から上野地区などの公共交通の不便な地域において、デマンドタクシーを運行しています。今回、令和6年10月からのデマンドタクシーの「運賃」について、道路運送法（昭和26年法律第183号）第9条第5項に基づき、市民の皆様からの意見を下記により募集します。

案件の趣旨、目的及び背景

現在の運行契約が令和6年9月までとなり10月から新たな契約締結をすることに伴い、デマンドタクシーの台数の増加や運行エリアの拡大など、運行サービスの見直しを実施することとあわせ、昨今の社会情勢を鑑み、運賃の見直しを行うものです。

| | |
|----------|---|
| 件名 | 予約制乗合タクシー【デマンドタクシー】運賃(案)について |
| 担当課 | 企画課 政策推進係 0470-73-6654 直通 |
| 公表資料 | 予約制乗合タクシー【デマンドタクシー】運賃(案) (閲覧場所) 勝浦市役所 1階 市政情報コーナー又は、4階 企画課 芸術文化交流センター、興津集会所、図書館、市ホームページ |
| 意見等の募集方法 | <ul style="list-style-type: none"> ● 意見等の提出期間 令和6年6月14日(金)～令和6年7月16日(火) ● 意見を提出できる方 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 市内に住所を有する方 ➢ 市内に事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体 ➢ 市内に存する事務所又は事業所に勤務する方 ➢ 市内に存する学校に在学する方 ➢ 上記に掲げる方のほか、本件に関し利害関係を有する個人及び法人その他の団体 ● 意見の提出方法 郵送又は持参 〒299-5292 勝浦市新官 1343-1 勝浦市役所 企画課 政策推進係 ファクシミリ 0470(73)9066 電子メール seisaku-k@city-katsuura.jp <p>※ 提出用紙は市役所の市政情報コーナーなどの閲覧場所又は市ホームページから入手できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 意見等の公表 公表時期 : 令和6年8月上旬頃 公表方法 : 提出されたご意見は、氏名、連絡先等を除き、意見の概要と勝浦市の考え方をホームページ並びに市政情報コーナーで一定期間公表します。意見の募集は、具体的な意見をいただくことを目的としているため、単に賛否だけを記載したものや趣旨の不明瞭なものについては、本市の考え方を示さないことがありますので、予めご了承下さい。 ● なお、ご意見に対し、個別に回答は致しかねますので、その旨ご了承願います。 |

令和6年10月からのデマンドタクシー運賃（案）について

市では、路線バスが運行されていない公共交通の不便な地域を対象に、「暮らしの足」を確保するため、平成26年10月から予約制で乗合となるデマンドタクシーを運行しています。

現在の運行契約が令和6年9月までとなり10月から新たに契約締結することに伴い、デマンドタクシーの台数の増加や運行エリアの拡大など、運行サービスの見直しを実施することにあわせ、昨今の社会情勢も踏まえ、運賃についての見直しを行うものです。

1 運賃（案）

| 区 分 | 現 行 | 改 定 案 |
|---|-------|--------------|
| 大人 | 400 円 | <u>500 円</u> |
| 中学生・高校生 運転免許証自主返納者 （運転経歴証明書所持者） 障がい者手帳所持者及びその介護者 | 200 円 | 200 円 |
| 小学生（保護者同伴） | 100 円 | <u>無料</u> |
| 未就学児（保護者同伴） | 無料 | 無料 |

2 改定理由

（1）大人運賃

近年の人件費や燃料費の高騰による運行経費の上昇、及び市内の路線バスやタクシーなどの公共交通の利用料金を勘案した料金設定となっています。

（2）小学生運賃

小学生の頃から公共交通に親しむことで、将来的な公共交通の利用促進を図るとともに、子育て支援策の一環として無料といたします。

(乗合様式例)

【案】

道路運送法第9条第4項及び同法施行規則第9条第2項に掲げる
協議が調っていることの証明書

令和6年8月5日に開催した勝浦市公共交通運賃協議会において、下記事項に関し、協議が調ったことを証明する。

記

・協議が調っている運賃（料金）の種類、額及び適用方法

■運賃 大人：500円

中学生・高校生・運転免許証自主返納者（運転経歴証明書の所持者）

障がい者手帳所持者及びその介護者：200円

小学生（保護者同伴）：無料

未就学児（保護者同伴）：無料

・運賃を適用する路線又は営業区域

■勝浦市内の上野地区全域・大沢・浜行川・興津の一部・小松野・大楠・松部・串浜の一部・新官の一部・部原

■運行方法

デマンド方式による運行

運行エリア外への運行は、市内医療機関、鉄道、商業施設、公共施設、川津区の一部及び御宿町の一部に共通乗降場所を設置（別添運行エリア図参照）

・適用する期間又は区間その他の条件を付す場合には、その条件

■適用する期間 令和6年10月1日から

■運行期間

月～土曜日とする。ただし、日曜日、祝日及び年末年始（12/29～1/3）は運休

■運行時間 午前8時から午後6時まで

・運賃を定める一般乗合旅客自動車運送事業者の氏名又は名称

■運行事業者 小湊鉄道株式会社

千葉県市原市五井中央東1丁目1番地2

令和6年8月5日

勝浦市地域公共交通運賃協議会

会長 加藤 正 倫

添付図面 (運行エリア図)

運行区域

デマンド交通（区域運行型）の運行区域は、上野地区、小松野地区、大楠地区、大沢地区・浜行川地区、興津地区の一部、松部・串浜地区の一部、新官の一部、部原とする。

また運行エリア外への運行は、市内医療機関、鉄道、商業施設、公共施設、川津区の一部及び御宿町の一部に共通乗降場所を設置する。

